

◎甲賀 景山 下野の人なり、名は貫、相川に住し表具師を業とし佛書並に山水花鳥に巧なり。

◎春日惣次郎 武田家の老臣高阪彈正昌信の甥なり天正十年當國に通れ來り竹田村大運寺の羅漢堂に寓居し此所に在りて昌信の遺著なる『甲陽軍鑑』を増訂して歿せり元同寺にありし有名な未開紅といへる梅は其携へ來れる鉢栽を移し植えしものなりといふ。

◎橘 二喜 諱は光行、肥前平戸の人江戸に住す、神道家にして和歌を能くし延寶三年羽茂一の

〔外 傳〕（かた之部）

◎釋

安忍子、を能くす

正に任す

◎釋

寺より轉

能くし道

ありやと

有る理を

瓜つる